

## 創立100周年のご挨拶

お客様各位

謹啓 啓蟄の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

大正12(1923)年に津信用組合として設立され、昭和27年に津信用金庫と改組されました当金庫は、おかげさまで令和5(2023)年3月16日に創立100周年を迎えました。

設立後は関東大震災に始まり、世界恐慌、日中戦争、第2次世界大戦、石油・円高ショック、バブル崩壊、阪神大震災、リーマンショック、東日本大震災、コロナパンデミックなど、さまざまな困難が続きました。

当金庫が、そのような激動の時代を乗り越えてこられたばかりでなく、「お客様本位」と「健全性」を兼ね備えた金融機関として、日本国内で独自の地位を確立できていますのも、ご支援いただきましたお客様と地域の皆様のおかげであると心より感謝申し上げます。

「金利は最大のサービス」を合言葉に役職員一同、「公正・公平・簡素・透明」を指針として、今後もお客様と地域の皆様への貢献に誠心誠意努めてまいりますので、なにとぞ末永くご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

\* 100周年の感謝の意を込めまして、令和5年4月1日から令和6年3月31日まで、預入・継続された期間1年以上の定期預金金利を0.033%とさせていただきます。

謹白

令和5(2023)年3月吉日

津信用金庫

理事長 古川 和男